

## 国際大会出場者へ激励金を贈呈しました

平成29年6月21日（水）

「第22回アジア陸上競技選手権大会」へ大阪成蹊大学3年の青山聖佳選手（松江商業高校出身）が日本代表として派遣されることになったことを受け、島根県体育協会の下岡専務理事から激励金を贈呈いたしました。当日は、青山選手本人は都合がつかず、お母様に代理でお渡ししました。

青山選手は、大阪成蹊大学1年時に北京で開催された世界陸上競技選手権大会に日本代表として1600mリレーの第1走として出場されております。

また、国民体育大会においては、高校卒業後もふるさと選手として本県から出場し、女子400mにおいて、現在3年連続優勝（※高校時の優勝を含む）を果たしており、2020年東京オリンピックへの出場が期待される選手であります。

この度の大会には、日本からは男子27名、女子32名の選手が派遣され、青山選手は短距離女子400mの代表選手として出場いたします。

### 【派遣概要】

#### ●青山聖佳 選手

大会名：『第22回アジア陸上競技選手権大会』

派遣先：インド／ブバネーシュワル

大会期間：平成29年7月6日（木）～7月9日（日）



●激励金を贈呈する下岡専務(右)と青山選手お母様(左)



於：島根県体育協会専務室

トップニュースでは、県内選手や県出身選手の活躍状況を、皆さんにお伝えしてまいります。